

小学生対象アンケート調査

1 調査の目的

この調査は、「世田谷区子ども計画(第2期)」の策定にあたり、小学生の生活実態、悩み・不安、子どもが求めていること等を把握し、今後の子ども施策の検討に資することを目的とする。

2 調査対象

区立小学校に通う児童 2,933 人 (低学年 5 校 1,573 人、高学年 5 校 1,360 人)

3 抽出方法

5 総合支所ごとに低学年 1 校、高学年 1 校を調査対象校として抽出し、それぞれ対象学年・クラスの全児童を対象とした。

対象校の抽出は、各地域の区立小学校の中から、対象学年の児童数が各学年 100 人程度の学校を選択した。

4 調査方法

学校を通じて配布・回収

5 調査時期

平成 25 年 11 月 25 日～12 月 13 日

6 回収数・回収率

	配布数	有効回収数 (有効回収率)
低学年	1,573	1,541 (98.0%)
高学年	1,360	1,331 (97.9%)
合計	2,933	2,872 (97.9%)

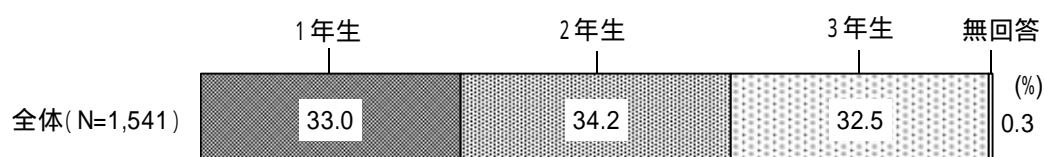
1 低学年調査

(1) 基本属性

学年（問1）

学年は、「1年生（33.0%）」、「2年生（34.2%）」、「3年生（32.5%）」ともに30%台前半となっている（図表1-1-1）。

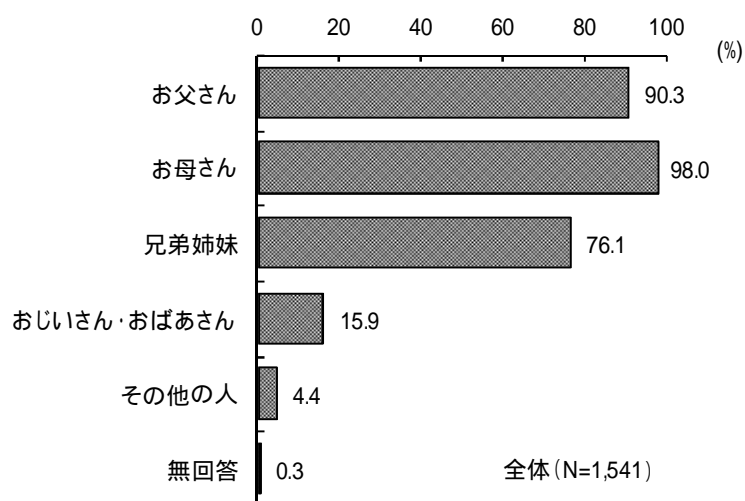
図表1-1-1 学年（全体）



同居家族（問2）

同居家族は、「お母さん（98.0%）」が最も多く、「お父さん（90.3%）」、「兄弟姉妹（76.1%）」が続いている。また、「おじいさん・おばあさん」と同居しているのは15.9%となっている（図表1-1-2）。

図表1-1-2 同居家族（全体：複数回答）



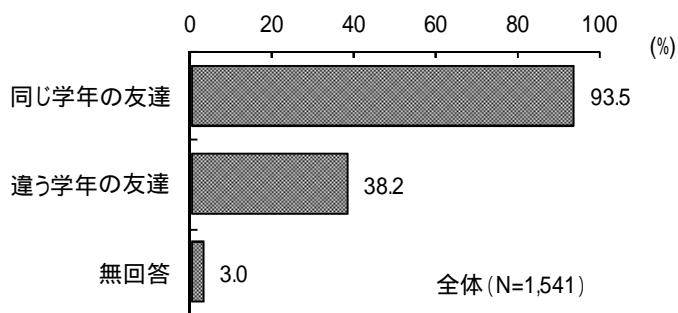
(2) 日ごろの生活

なかよしの友達はどうな人か (問3)

同じ学校の友達

同じ学校でなかよしの友達は、「同じ学年の友達」が93.5%、「違う学年の友達」が38.2%となっている(図表1-2-1-)。

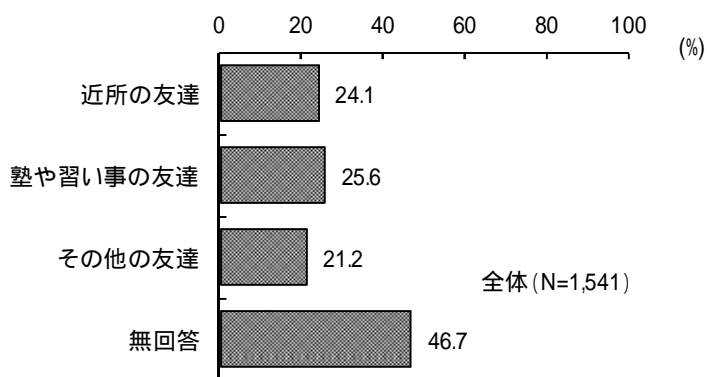
図表1-2-1- 同じ学校の友達 (全体：複数回答)



違う学校の友達

違う学校でなかよしの友達は、「塾や習い事の友達」が25.6%、「近所の友達」が24.1%となっている(図表1-2-1-)。

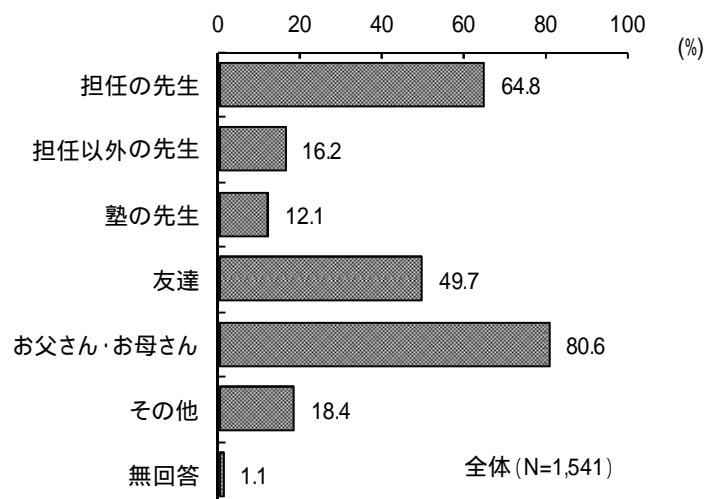
図表1-2-1- 違う学校の友達 (全体：複数回答)



学校の勉強が分からないときに聞く相手（問４）

学校の勉強が分からないときに聞く相手は、「お父さん・お母さん（80.6%）」が最も多く、「担任の先生（64.8%）」、「友達（49.7%）」が続いている（図表１－２－２）。

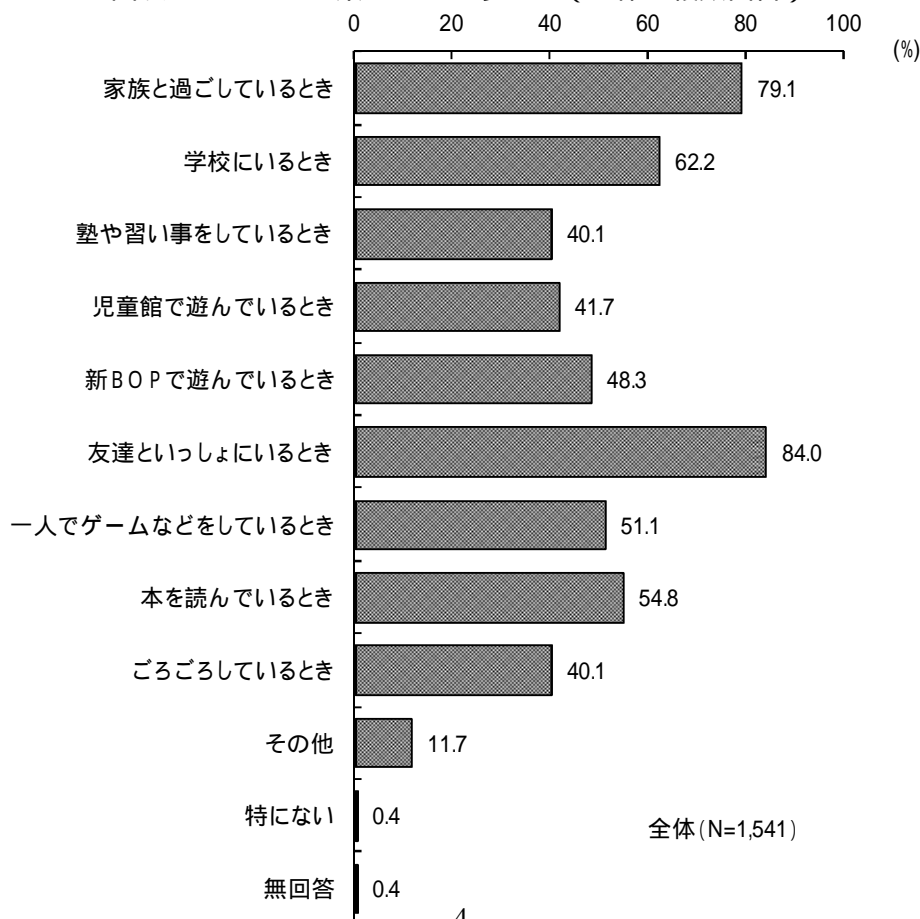
図表１－２－２ 学校の勉強が分からないときに聞く相手（全体：複数回答）



楽しいと思うとき（問５）

楽しいと思うときは、「友達と一緒にいるとき（84.0%）」が最も多く、「家族と過ごしているとき（79.1%）」、「学校にいるとき（62.2%）」が続いている（図表１－２－３）。

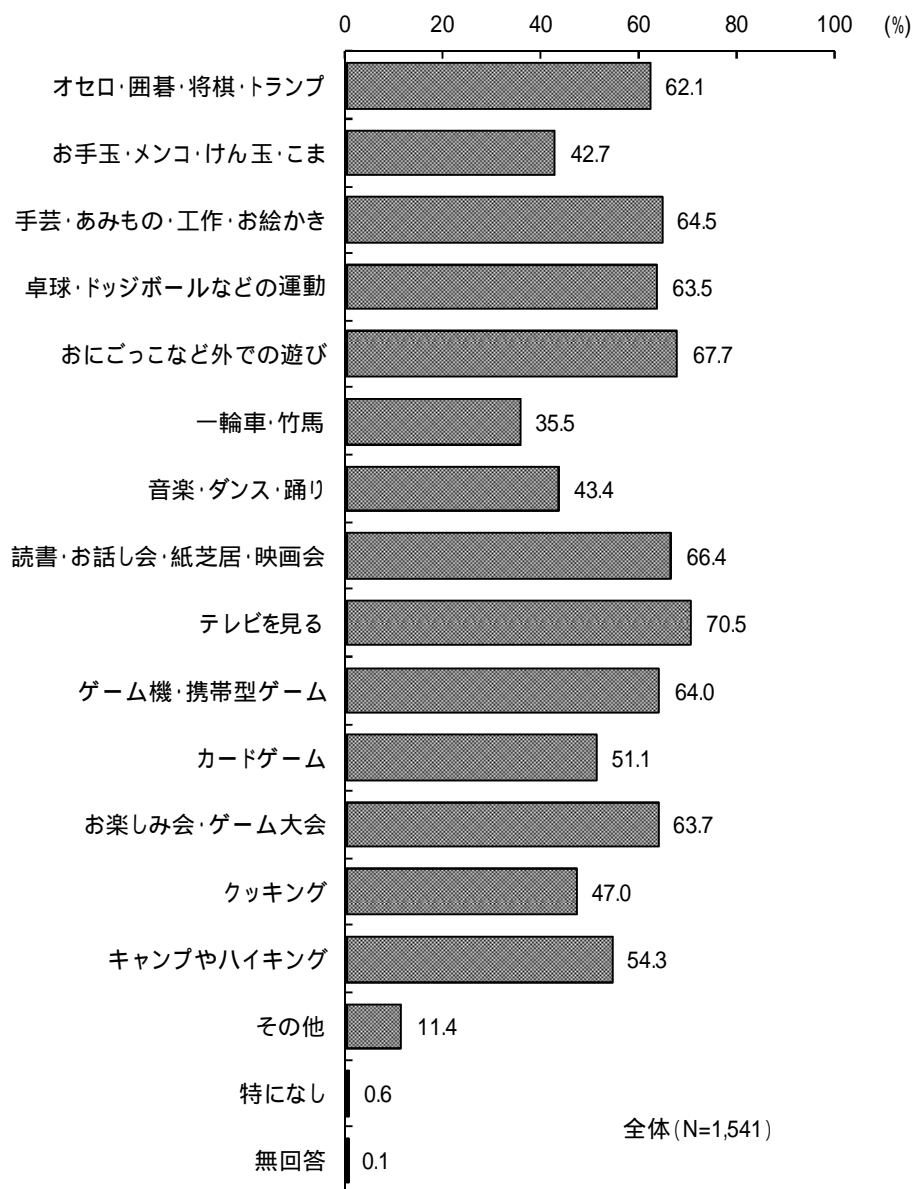
図表１－２－３ 楽しいと思うとき（全体：複数回答）



好きや遊びや行事（問6）

好きな遊びや行事は、「テレビを見る（70.5%）」が最も多く、「おにごっこなど外での遊び（67.7%）」、「読書・お話し会・紙芝居・映画会（66.4%）」が続いている（図表1-2-4）。

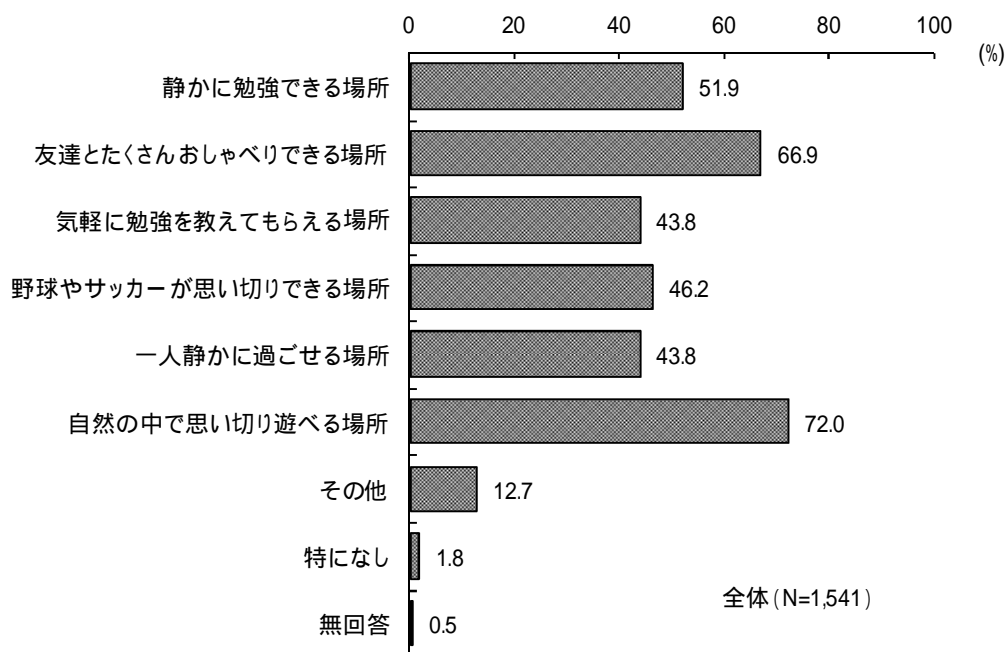
図表1-2-4 好きな遊びや行事（全体：複数回答）



あったらいいと思う場所（問7）

あったらいいと思う場所は、「自然の中で思い切り遊べる場所（72.0%）」が最も多く、「友達とたくさんおしゃべりできる場所（66.9%）」、「静かに勉強できる場所（51.9%）」が続いている（図表1-2-5）。

図表1-2-5 あったらいいと思う場所（全体：複数回答）



(3) 困りごと、悩み

困っていること、悩んでいることの有無（問8）

困っていること、悩んでいることの有無は、「ある」が34.1%となっている（図表1-3-1）。

図表1-3-1 困っていること、悩んでいることの有無（全体）

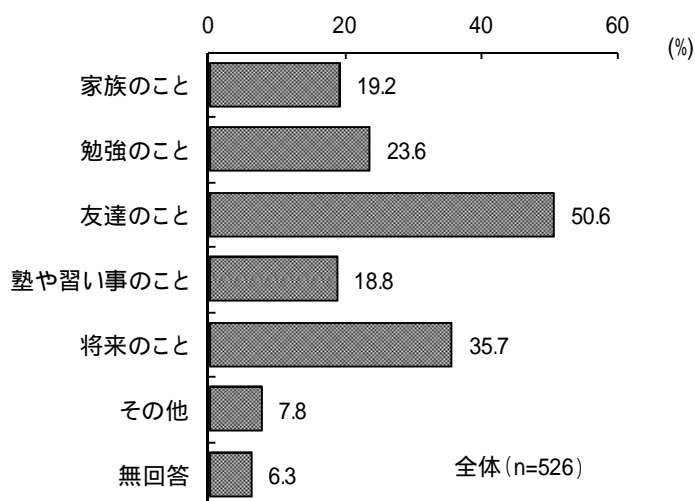


困っている、悩んでいる内容（問8-1）

困っている、悩んでいることがある人に、その内容をたずねたところ、「友達のこと」が50.6%で最も多く、「将来のこと（35.7%）」、「勉強のこと（23.6%）」、「家族のこと（19.2%）」、「塾や習い事のこと（18.8%）」が続いている（図表1-3-2）。

図表1-3-2 困っている、悩んでいる内容（全体：複数回答）

< 困っている、悩んでいることがあると回答した人 >



困ったときや悩みがあるときに相談する相手（問8-2）

困っている、悩んでいることがある人に、困ったときや悩みがあるときに相談する相手をたずねたところ、「お父さん・お母さん」が71.7%で飛びぬけて多く、その他は10%以下となっており、「友達（7.2%）」、「学校の先生（6.7%）」が続いている。なお、「誰にも相談しない」は4.6%となっている（図表1-3-3）。

図表1-3-3 困ったときや悩みがあるときに相談する相手（全体）

< 困っている、悩んでいることがあると回答した人 >

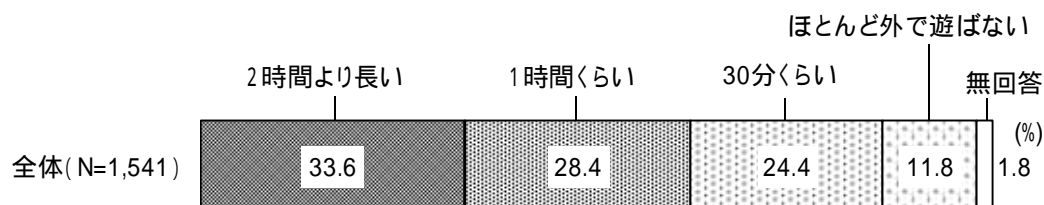
	お父さん・お母さん	兄弟・姉妹	おじいさん・おばあさん	学校の先生	学校のスクールカウンセラー	友達	塾や習い事の先生	児童館の職員	新BOPの職員	その他の人	相談する人がいない	誰にも相談しない	無回答
全体 (n= 526)	71.7	3.0	0.8	6.7	0.4	7.2	0.6	0.2	0.8	0.6	1.5	4.6	2.1

(4) 地域での生活

外で遊ぶ時間（問9）

一日の中で体育の時間をのぞいて外で遊ぶ時間は、「2時間より長い」が33.6%、「1時間くらい」が28.4%、「30分くらい」が24.4%となっている。「ほとんど外で遊ばない」は11.8%となっている（図表1-4-1）。

図表1-4-1 外で遊ぶ時間（全体）



地域の行事への参加頻度（問10）

地域の行事への参加頻度は、「いつも参加している」が26.8%、「時々参加している」が60.9%であり、合計すると87.7%が参加している。「参加したことがない」は10.7%となっている（図表1-4-2）。

図表1-4-2 地域の行事への参加頻度（全体）



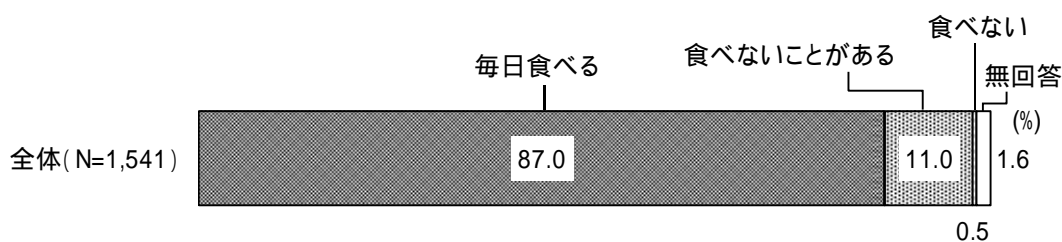
(5) 家での生活

朝ごはん・晩ごはんを食べる頻度、一緒に食べる人(問11)

朝ごはんを食べる頻度

朝ごはんを食べる頻度は、「毎日食べる」が87.0%となっている。「食べないことがある」は11.0%であり、「食べない」も0.5%となっている(図表1-5-1-)。

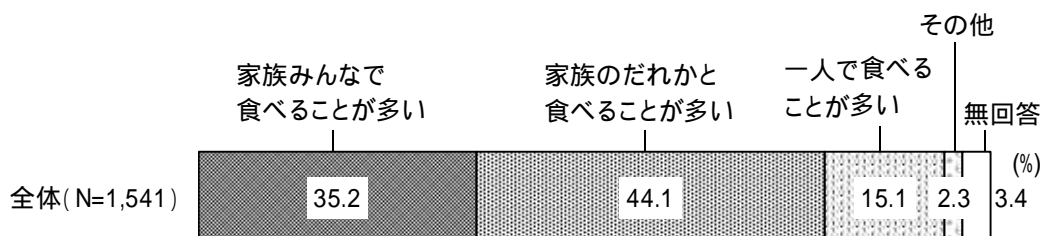
図表1-5-1- 朝ご飯を食べる頻度(全体)



朝ごはんを一緒に食べる人

朝ごはんを一緒に食べる人は、「家族みんなで食べることが多い」が35.2%、「家族のだれかと食べる人が多い」が44.1%となっている。「一人で食べる人が多い」は15.1%となっている(図表1-5-1-)。

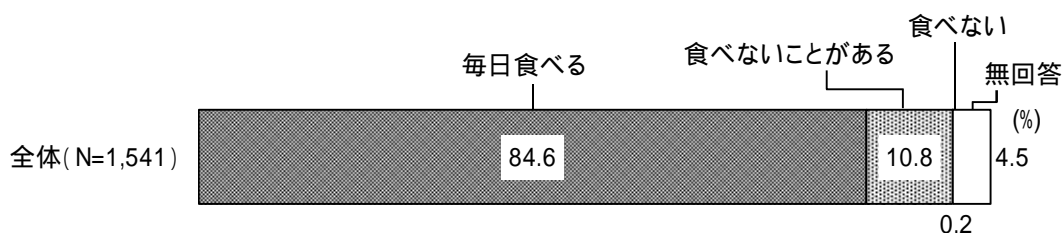
図表1-5-1- 朝ごはんを一緒に食べる人(全体)



晩ごはんを食べる頻度

晩ごはんを食べる頻度は、「毎日食べる」が84.6%となっている。「食べないことがある」は10.8%であり、「食べない」も0.2%となっている(図表1-5-1-)。

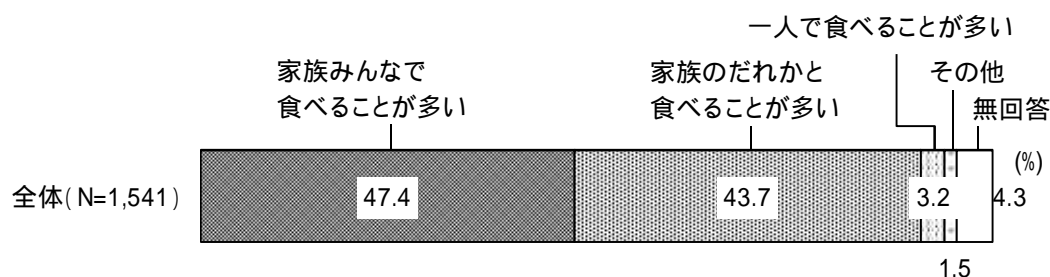
図表1-5-1- 晩ごはんを食べる頻度(全体)



晩ごはんを一緒に食べる人

晩ごはんを一緒に食べる人は、「家族みんなで食べることが多い」が47.4%、「家族のだれかと食べるが多い」が43.7%となっている。「一人で食べるが多い」は3.2%となっている(図表1-5-1-)

図表1-5-1- 晩ごはんを一緒に食べる人(全体)



平日・休日の就寝時間(問12)

平日の就寝時間

平日の就寝時間は、「9時(49.2%)」が最も多く、「10時(26.6%)」、「8時(12.4%)」が続いている。12時(0時)以降は合計すると2.4%となっている(図表1-5-2-)

図表1-5-2- 平日の就寝時間(全体)

	7時前	8時	9時	10時	11時	12時(0時)	1時	2時以降	無回答
全体(N=1,541)	2.5	12.4	49.2	26.6	4.8	1.2	0.2	1.0	2.1

休日の就寝時間

休日の就寝時間は、「10時(33.3%)」が最も多く、「9時(29.3%)」、「11時(14.1%)」が続いている。12時(0時)以降は合計すると6.9%となっている(図表1-5-2-)

図表1-5-2- 休日の就寝時間(全体)

	7時前	8時	9時	10時	11時	12時(0時)	1時	2時以降	無回答
全体(N=1,541)	1.6	8.8	29.3	33.3	14.1	4.1	1.0	1.8	5.9

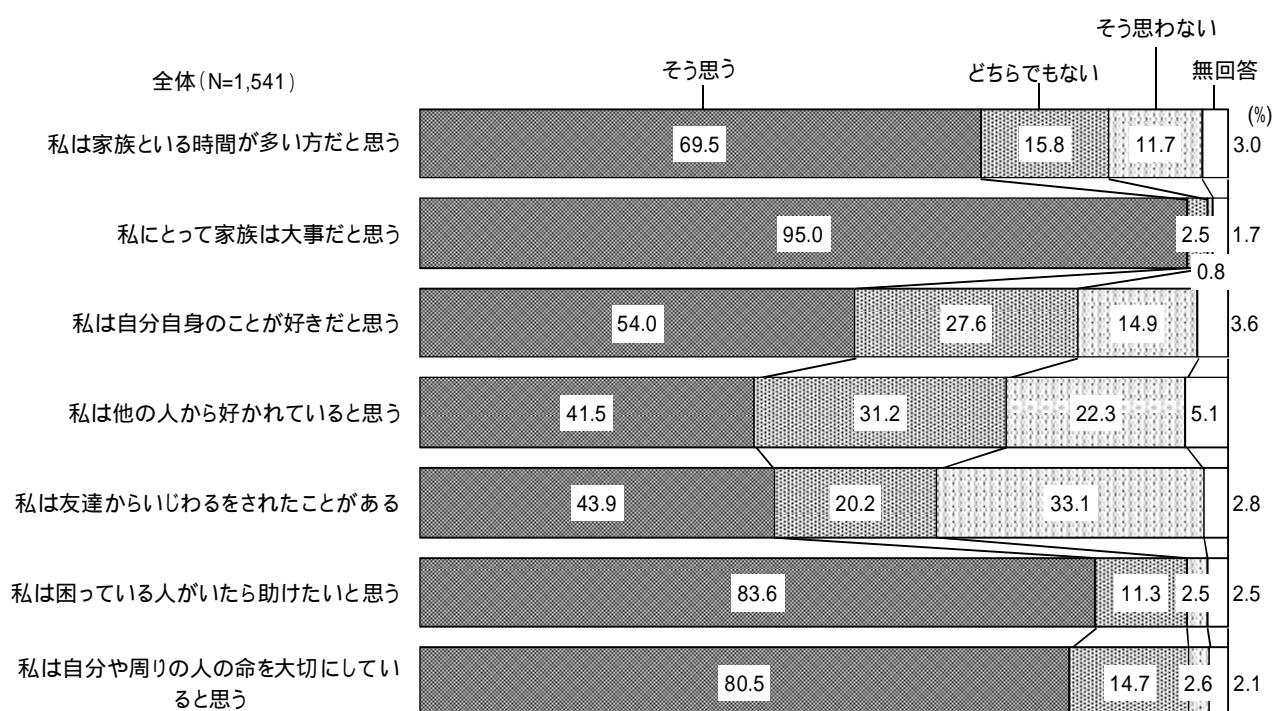
自分や家族、学校の友達について思っていること（問 20）

自分や家族、学校の友達について思っていることは、「そう思う」の割合は、『私にとって家族は大事だと思う(95.0%)』が最も高く、『私は困っている人がいたら助けたいと思う(83.6%)』、『私は自分や周りの人の命を大切にしていると思う(80.5%)』が続いている。

また、「そう思わない」の割合は、『私は家族といる時間が多い方だと思う』で11.7%、『私は自分自身のことが好きだと思う』で14.9%、『私は他の人から好かれていると思う』で22.3%となっている。

また、『私は友達からいじわるをされたことがある』は「そう思う」が43.9%となっている(図表1-5-3)。

図表1-5-3 自分や家族、学校の友達について思っていること（全体）



2 高学年調査

(1) 基本属性

学年（問1）

学年は、「4年生（35.2%）」、「5年生（31.3%）」、「6年生（33.1%）」ともに30%台となっている（図表2-1-1）。

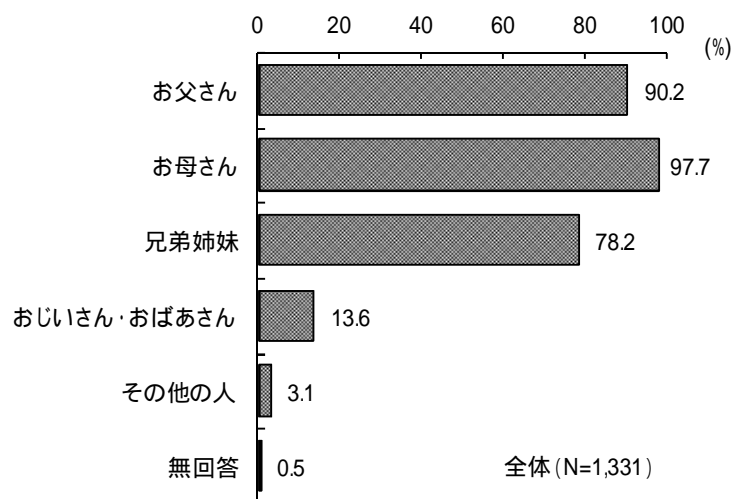
図表2-1-1 学年（全体）



同居家族（問2）

同居家族は、「お母さん（97.7%）」が最も多く、「お父さん（90.2%）」、「兄弟姉妹（78.2%）」が続いている。また、「おじいさん・おばあさん」と同居しているのは13.6%となっている（図表2-1-2）。

図表2-1-2 同居家族（全体：複数回答）



(2) 日ごろの生活

なかよしの友達の数(問3)

なかよしの友達の人数は、「4～6人(22.8%)」が最も多く、「10～14人(17.9%)」、「25人以上(13.2%)」、「7～9人(12.4%)」が続いている。平均は13.5人となっている(図表2-2-1)。

図表2-2-1 なかよしの友達の人数(全体)

	0人	1人	2人	3人	4 ～ 6人	7 ～ 9人	10 ～ 14人	15 ～ 19人	20 ～ 24人	25人以上	無回答	平均
全体(N=1,331)	1.7	1.9	4.5	8.4	22.8	12.4	17.9	8.0	6.7	13.2	2.6	13.5人

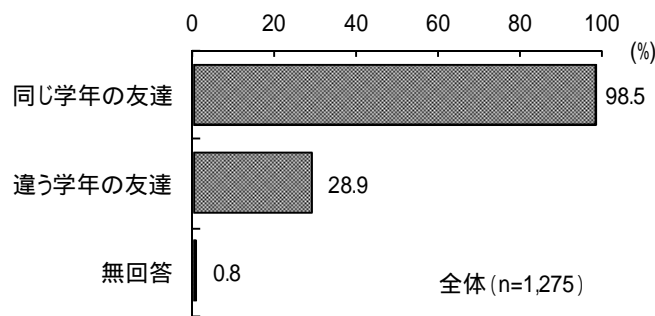
なかよしの友達はどんな人か(問3-1)

同じ学校の友達

同じ学校でなかよしの友達は、「同じ学年の友達」が98.5%、「違う学年の友達」が28.9%となっている(図表2-2-2)。

図表2-2-2 同じ学校の友達(全体:複数回答)

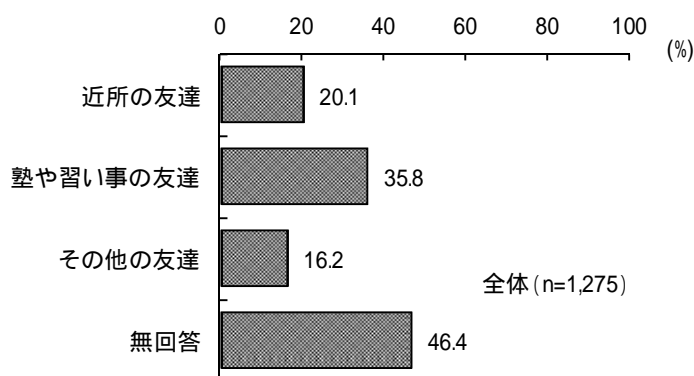
<なかよしの友達が1人以上いると回答した人>



違う学校の友達

違う学校でなかよしの友達は、「塾や習い事の友達」が 35.8%、「近所の友達」が 20.1%となっている（図表 2 - 2 - 2 - ）。

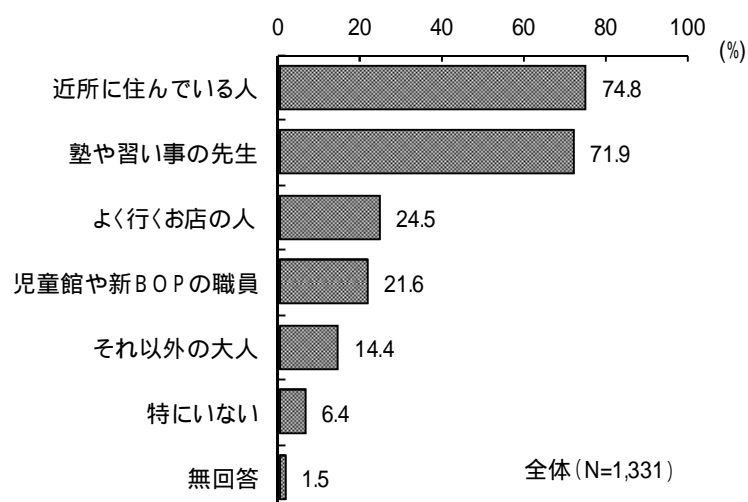
図表 2 - 2 - 2 - 違う学校の友達（全体：複数回答）
<なかよしの友達が1人以上いると回答した人>



家族や学校の先生の他に、親しくしている大人（問4）

家族や学校の先生の他に、親しくしている大人は、「近所に住んでいる人（74.8%）」と「塾や習い事の先生（71.9%）」が70%台を超えて多くっており、「よく行くお店の人（24.5%）」、「児童館や新BOPの職員（21.6%）」が続いている（図表 2 - 2 - 3 ）。

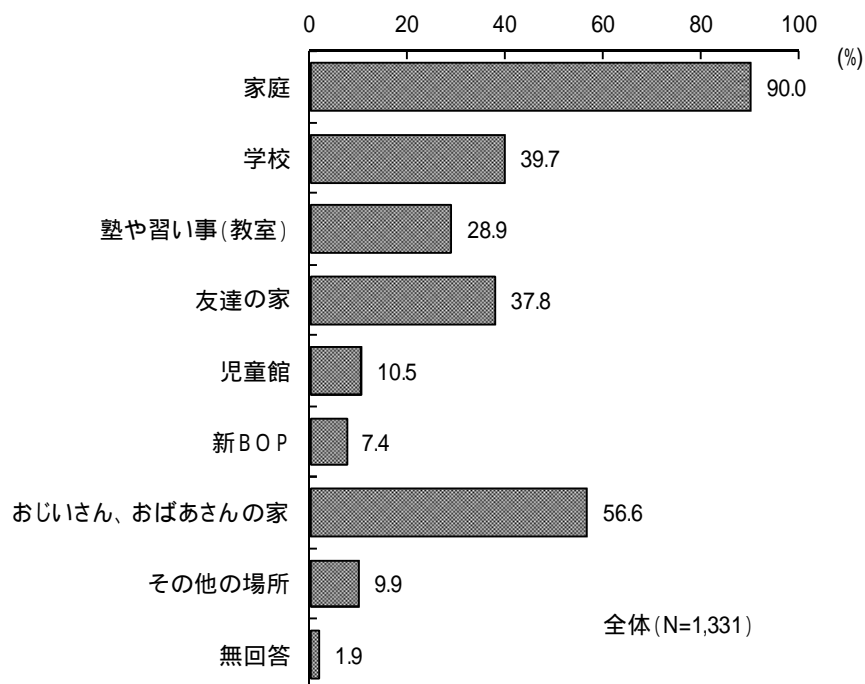
図表 2 - 2 - 3 家族や学校の先生の他に、親しくしている大人（全体：複数回答）



安心できる（ほっとできる）場所（問5）

安心できる（ほっとできる）場所は、「家庭」が90.0%で最も多く、「おじいさん、おばあさんの家(56.6%)」、「学校(39.7%)」、「友達の家(37.8%)」が続いている(図表2 - 2 - 4)。

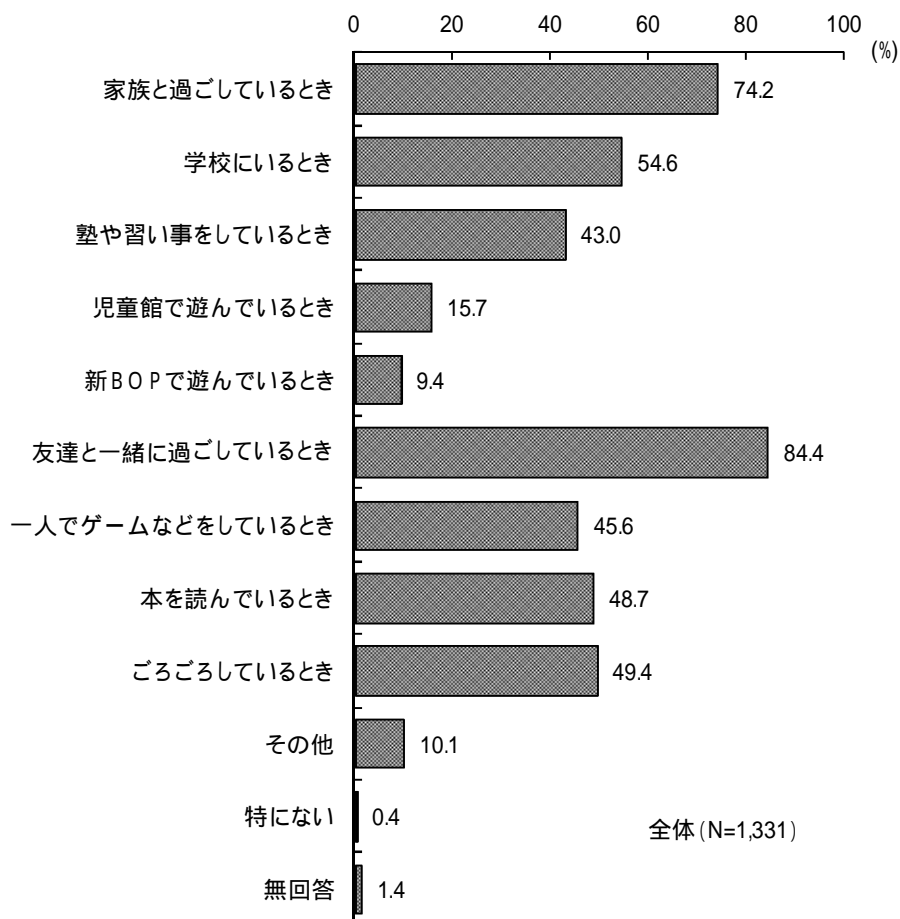
図表2 - 2 - 4 安心できる（ほっとできる）場所（全体：複数回答）



楽しいと思うとき（問6）

楽しいと思うときは、「友達と一緒に過ごしているとき（84.4%）」が最も多く、「家族と過ごしているとき（74.2%）」、「学校にいるとき（54.6%）」が続いている（図表2-2-5）。

図表2-2-5 楽しいと思うとき（全体：複数回答）

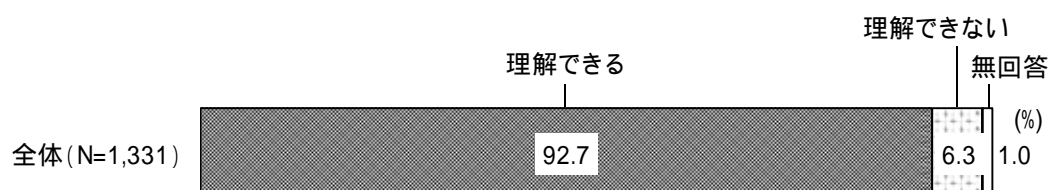


（3）学校生活

学校の授業が理解できるか（問7）

学校の授業が理解できるかは、「理解できる」が92.7%、「理解できない」が6.3%となっている（図表2-3-1）。

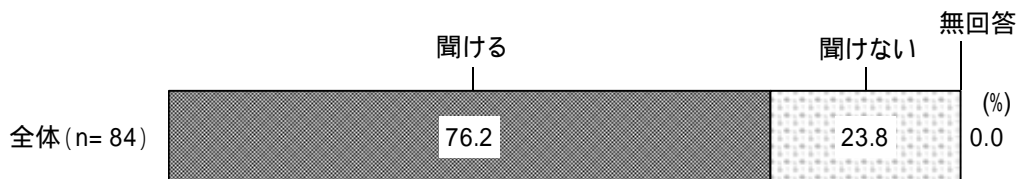
図表2-3-1 学校の授業が理解できるか（全体）



理解できないときに誰かに聞くことができるか（問7-1）

学校の授業が理解できないと回答した人に、理解できないときに誰かに聞くことができるかをたずねたところ、「聞ける」が76.2%、「聞けない」が23.8%となっている（図表2-3-2）。

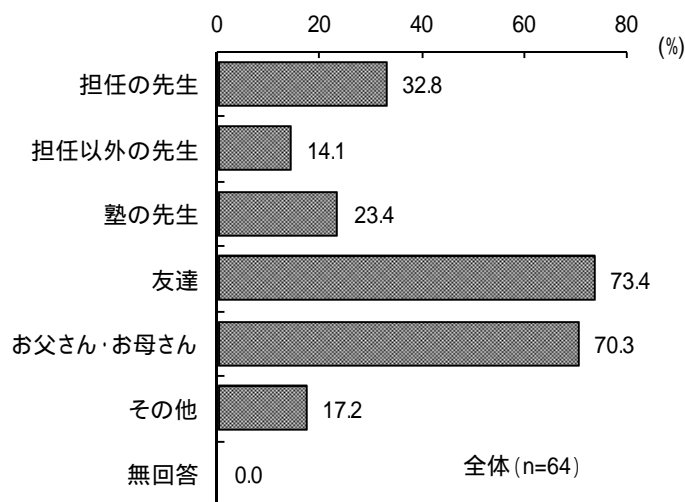
図表2-3-2 理解できないときに聞くことができるか（全体）
 <学校の授業が理解できないと回答した人>



理解できないときに聞く相手（問7-2）

学校の授業が理解できないことがあり、理解できないときに誰かに聞くことができる人に、聞く相手をたずねたところ、「友達（73.4%）」と「お父さん・お母さん（70.3%）」が70%を超えて多く、「担任の先生（32.8%）」が続いている（図表2-3-3）。

図表2-3-3 理解できないときに聞く相手（全体：複数回答）
 <学校の授業が理解できないときに誰かに聞くことができると回答した人>

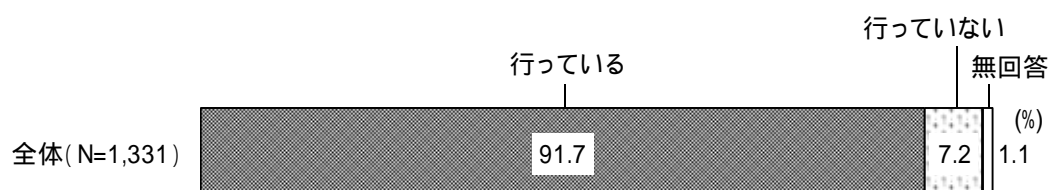


(4) 塾や習い事

塾や習い事の有無 (問8)

塾や習い事の有無は、「行っている」が91.7%となっている(図表2-4-1)。

図表2-4-1 塾や習い事の有無(全体)

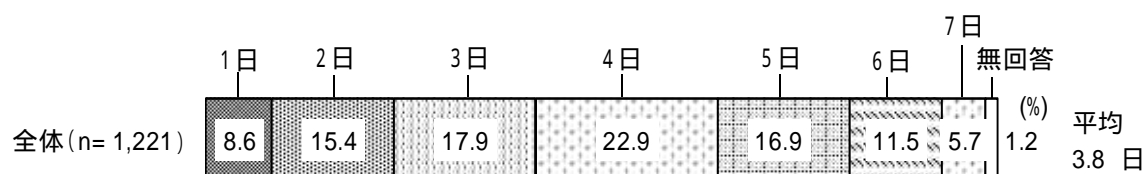


塾や習い事の頻度 (問8-1)

塾や習い事に行っている人に1週間当たりの日数をたずねたところ、「4日(22.9%)」が最も多く、平均は3.8日となっている(図表2-4-2)。

図表2-4-2 塾や習い事の頻度(全体)

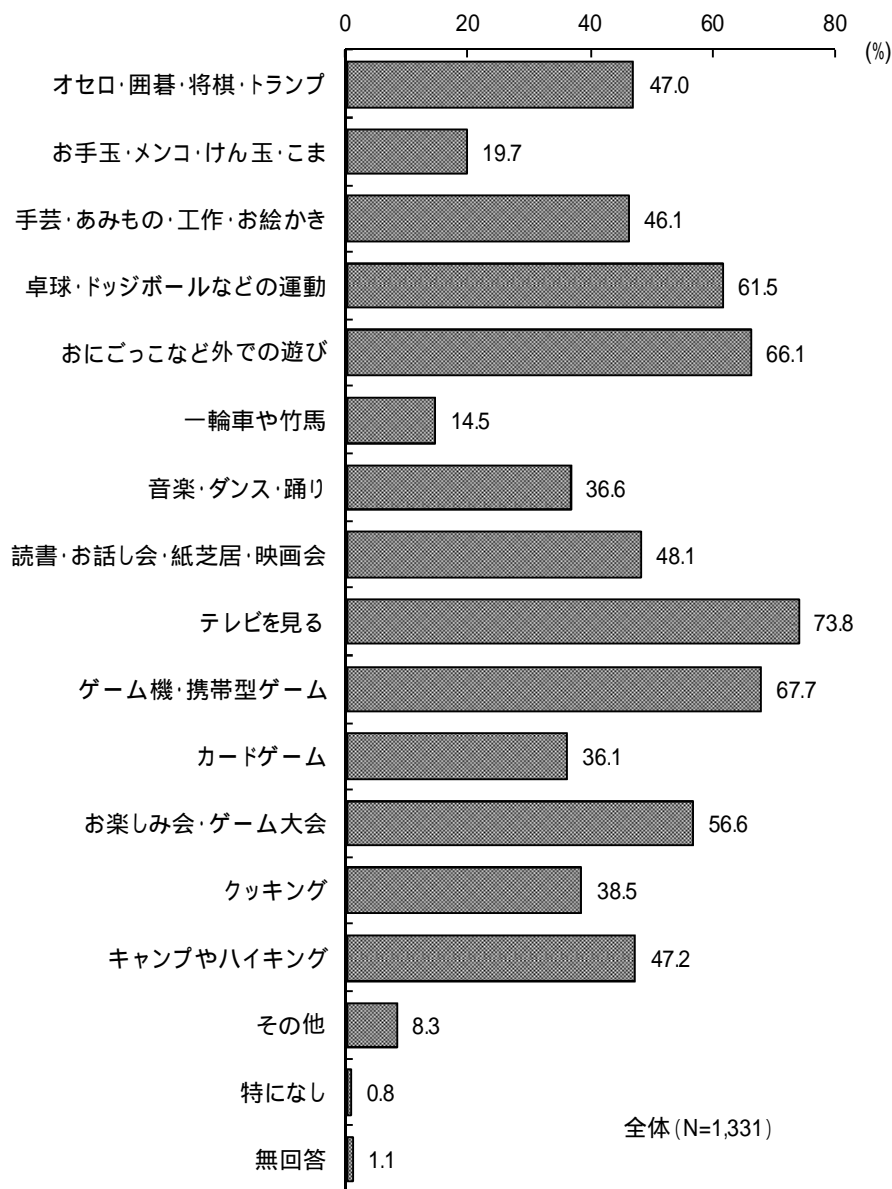
<塾や習い事に行っていると回答した人>



(5) 遊び・行事 (問 9)

好きな遊びや行事は、「テレビを見る (73.8%)」が最も多く、「ゲーム機・携帯型ゲーム (67.7%)」、「おにごっこなど外での遊び (66.1%)」、「卓球・ドッジボールなどの運動 (61.5%)」が続いている (図表 2 - 5 - 1)。

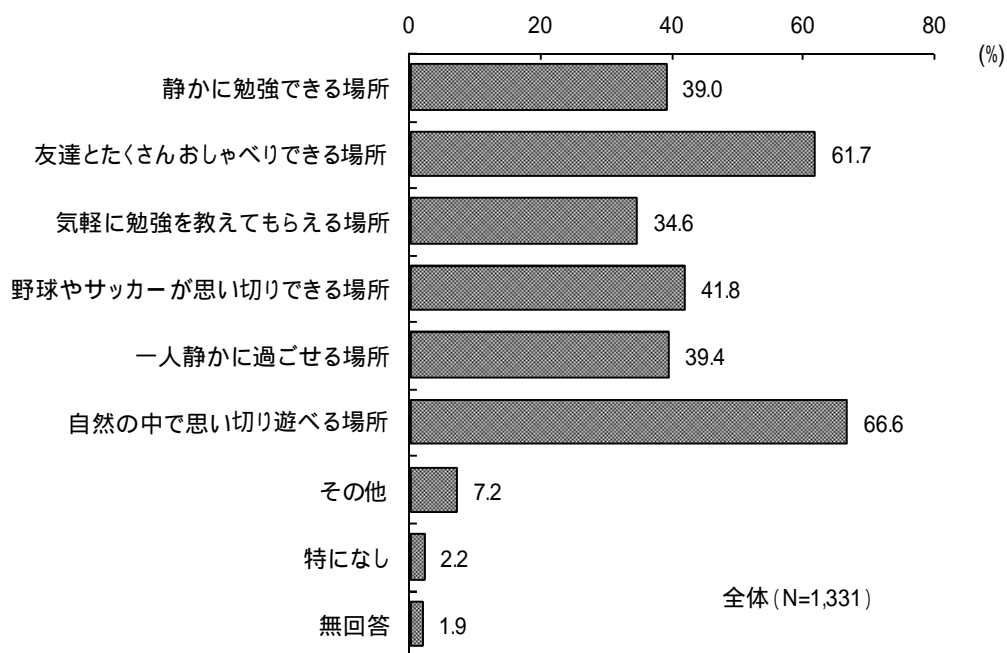
図表 2 - 5 - 1 好きな遊びや行事 (全体 : 複数回答)



(6) 希望する場所 (問 10)

あったらいいと思う場所は、「自然の中で思い切り遊べる場所 (66.6%)」と「友達とたくさんおしゃべりできる場所 (61.7%)」が60%を超えて多くなっている (図表 2 - 6 - 1)。

図表 2 - 6 - 1 あったらいいと思う場所 (全体: 複数回答)



(7) 困りごと、悩み

困っていること、悩んでいることの有無(問11)

困っていること、悩んでいることの有無は、「ある」が48.8%となっている(図表2-7-1)

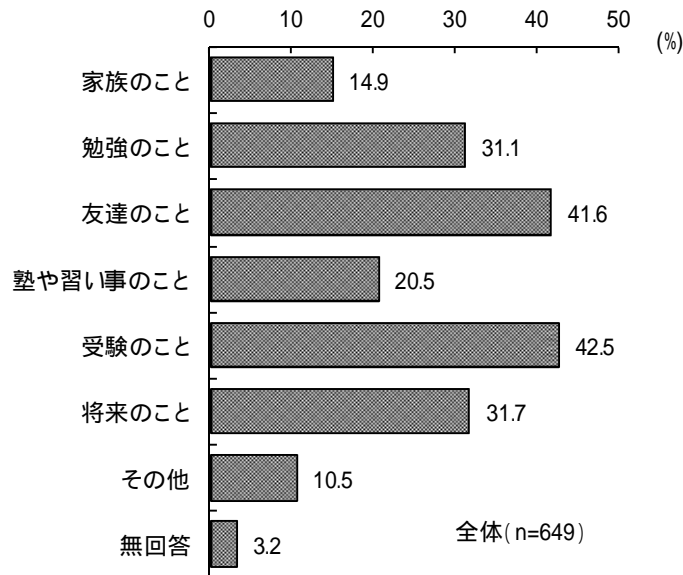
図表2-7-1 困っていること、悩んでいることの有無(全体)



困っている、悩んでいる内容(問11-1)

困っている、悩んでいることがある人に、その内容をたずねたところ、「受験のこと(42.5%)」と「友達のこと(41.6%)」が40%を超えて多くっており、「将来のこと(31.7%)」、「勉強のこと(31.1%)」が続いている(図表2-7-2)

図表2-7-2 困っている、悩んでいる内容(全体:複数回答)
 <困っていること、悩んでいることがあると回答した人>



困ったときや悩みがあるときに相談する相手（問 11- 2）

困っている、悩んでいることがある人に、困ったときや悩みがあるときに相談する相手をたずねたところ、「お父さん・お母さん」が 54.5%で飛びぬけて多く、「友達（16.8%）」が続いている。なお、「誰にも相談しない」は 13.9%となっている（図表 2 - 7 - 3）。

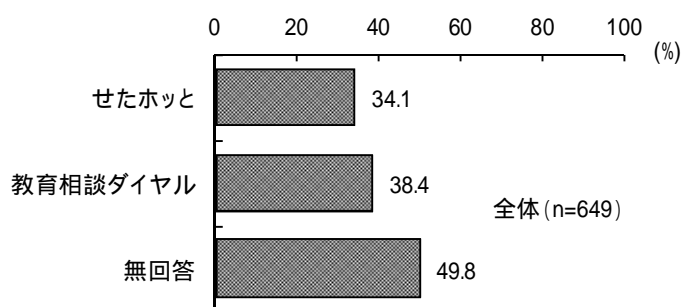
図表 2 - 7 - 3 困ったときや悩みがあるときに相談する相手（全体）
 <困っていること、悩んでいることがあると回答した人>

	お父さん・お母さん	兄弟・姉妹	おじいさん・おばあさん	学校の先生	学校のスクールカウンセラー	友達	塾や習い事の先生	児童館の職員	新BOPの職員	その他の人	相談する人がいない	誰にも相談しない	無回答
全体 (n= 649)	54.5	4.6	1.2	2.0	1.8	16.8	1.1	0.0	0.0	0.5	2.3	13.9	1.2

相談先の認知の有無（問 11- 3）

困っている、悩んでいることがある人に、世田谷区の相談先を聞いたことがあるかたずねたところ、「せたホッと」が 34.1%、「教育相談ダイヤル」が 38.4%となっている（図表 2 - 7 - 4）。

図表 2 - 7 - 4 相談先の認知の有無（全体：複数回答）
 <困っていること、悩んでいることがあると回答した人>

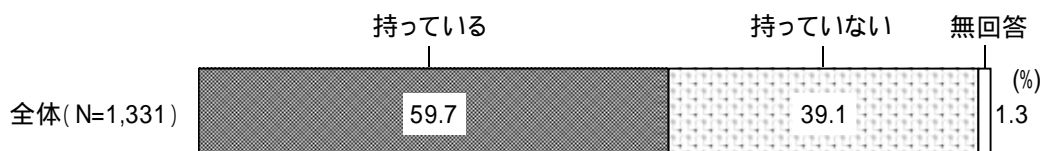


(8) 携帯電話、スマートフォンの使用

携帯電話・スマートフォンの所持 (問 12)

携帯電話・スマートフォンの所持は、「持っている」が 59.7%となっている (図表 2 - 8 - 1)

図表 2 - 8 - 1 携帯電話・スマートフォンの所持 (全体)

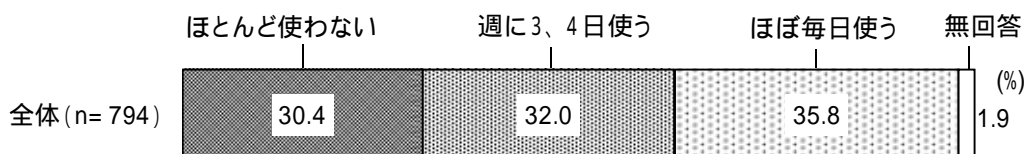


携帯電話・スマートフォンの電話・メール・ライン・チャットの使用頻度

(問 12- 1 (1))

携帯電話・スマートフォンを持っていると回答した人に、電話・メール・ライン・チャットなどの使用頻度をたずねたところ、「ほぼ毎日使う(35.8%)」、「週に 3、4 日使う(32.0%)」、「ほとんど使わない(30.4%)」がいずれも 30%台となっている (図表 2 - 8 - 2 -)

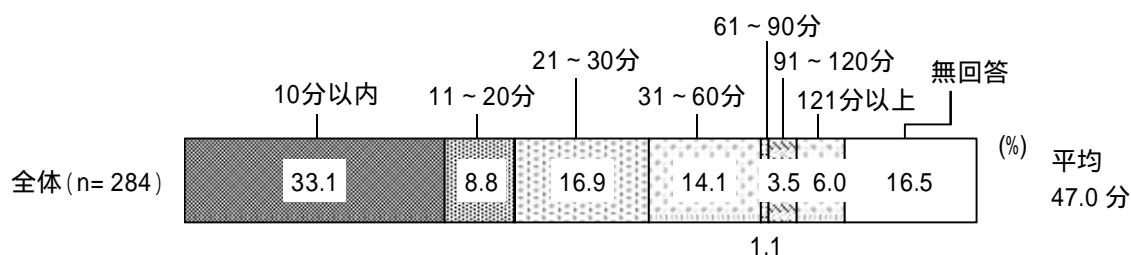
図表 2 - 8 - 2 携帯電話・スマートフォンの電話・メール・ライン・チャットの使用頻度 (全体)
 <携帯電話・スマートフォンを持っていると回答した人>



1日に使う時間

携帯電話・スマートフォンを持っていて、ほぼ毎日使っていると回答した人に、1日に使う時間をたずねたところ、平均は47.0分となっている。なお、1時間以上は10.6%、2時間以上になると6.0%となっている（図表2-8-2- ）。

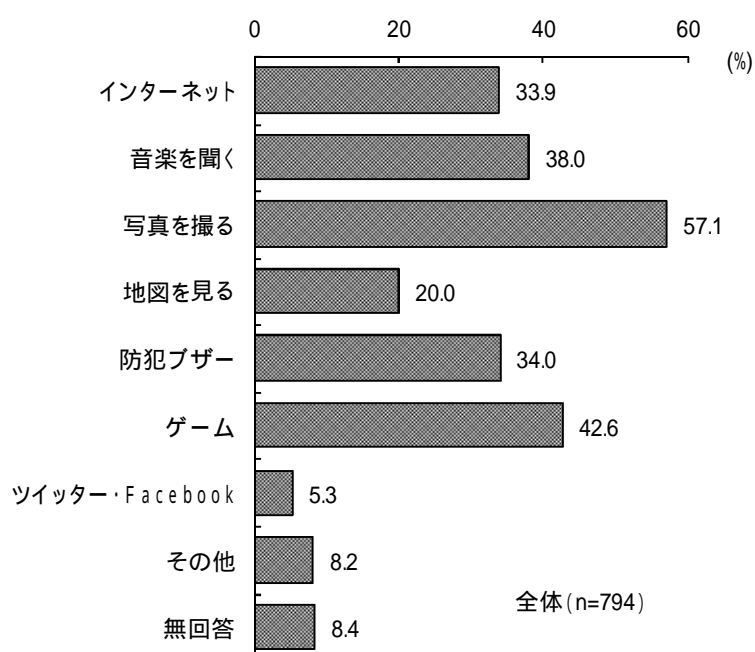
図表2-8-2- 1日に使う時間（全体）
 <携帯電話・スマートフォンをほぼ毎日使うと回答した人>



携帯電話やスマートフォンを電話・メール・ライン・チャット以外で使用する目的（問12-1（2））

携帯電話・スマートフォンを持っていると回答した人に、携帯電話やスマートフォンを電話・メール・ライン・チャット以外で使用する目的をたずねたところ、「写真を撮る（57.1%）」が最も多く、「ゲーム（42.6%）」、「音楽を聞く（38.0%）」が続いている（図表2-8-3）。

図表2-8-3 携帯電話やスマートフォンを電話・メール・ライン・チャット以外で使用する目的（全体：複数回答）<携帯電話・スマートフォンを持っていると回答した人>

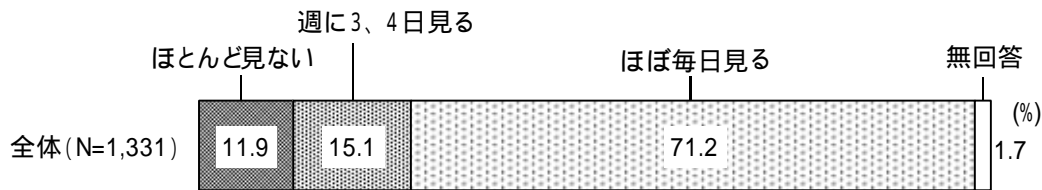


(9) テレビ、パソコン、ゲームの使用

テレビ視聴の頻度 (問 13)

テレビ視聴の頻度は、「ほぼ毎日見る」が71.2%を占めており、「週に3、4日見る」が15.1%、「ほとんど見ない」が11.9%となっている(図表2-9-1)。

図表2-9-1 テレビ視聴の頻度(全体)

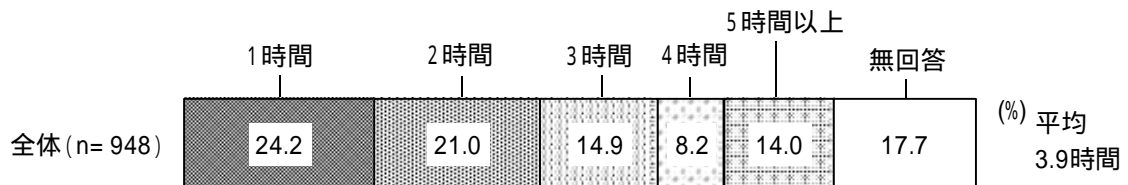


1日に視聴する時間

テレビをほぼ毎日見ると回答した人に、1日に視聴する時間をたずねたところ、平均は3.9時間となっている。なお、4時間以上は22.2%、5時間以上となると14.0%となっている(図表2-9-1-1)。

図表2-9-1-1 1日に視聴する時間(全体)

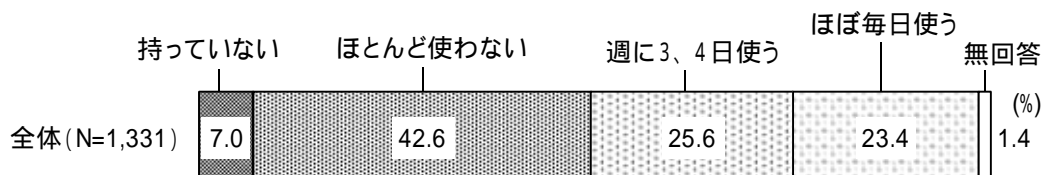
<テレビをほぼ毎日見ると回答した人>



パソコンの有無・使用頻度 (問 14)

パソコンの有無・使用頻度は、「ほぼ毎日使う」が23.4%、「週に3、4日使う」が25.6%、「ほとんど使わない」が42.6%、「持っていない」が7.0%となっている(図表2-9-2)。

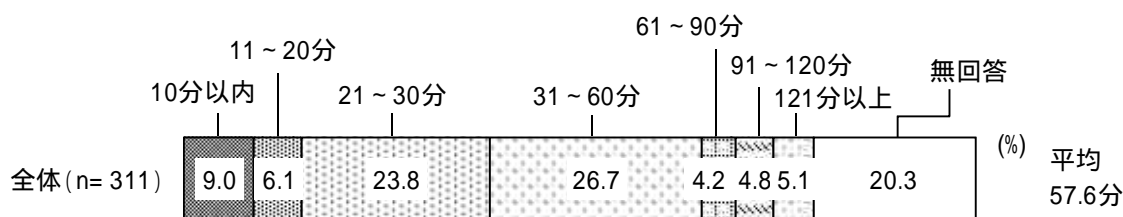
図表2-9-2 パソコンの有無、使用頻度(全体)



1日に使う時間

パソコンをほぼ毎日使うと回答した人に、1日に使う時間をたずねたところ、平均は57.6分となっている。なお、1時間以上は14.1%、2時間以上になると5.1%となっている（図表2-9-2- ）。

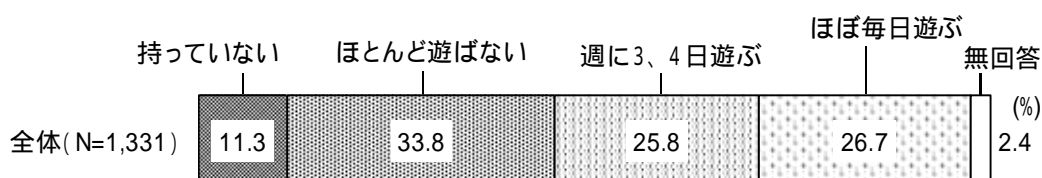
図表2-9-2- 1日に使う時間（全体）
 <パソコンをほぼ毎日使うと回答した人>



パソコンゲーム、携帯型ゲーム機の有無・使用頻度（問15）

パソコンゲーム、携帯型ゲーム機の有無・使用頻度は、「ほぼ毎日遊ぶ」が26.7%、「週に3、4日遊ぶ」が25.8%、「ほとんど遊ばない」が33.8%、「持っていない」が11.3%となっている（図表2-9-3- ）。

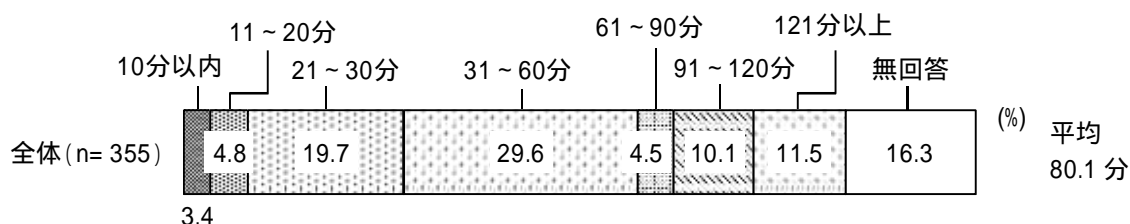
図表2-9-3- パソコンゲーム、携帯型ゲーム機の有無・使用頻度（全体）



1日に遊ぶ時間

パソコンゲーム、携帯型ゲーム機でほぼ毎日遊ぶと回答した人に、1日に遊ぶ時間をたずねたところ、平均は80.1分となっている。なお、1時間以上は26.1%、2時間以上になると11.5%となっている（図表2-9-3- ）。

図表2-9-3- 1日に遊ぶ時間（全体）
 <パソコンゲーム、携帯型ゲーム機でほぼ毎日遊ぶと回答した人>

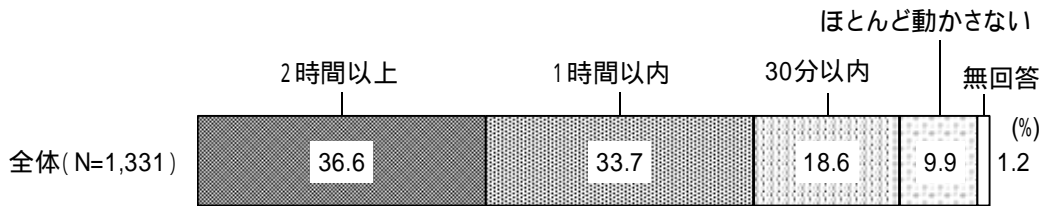


(10) 地域での生活

体を動かす時間（問 16）

一日の中で体育の授業をのぞいて体を動かす時間は、「2時間以上」が36.6%、「1時間以内」が33.7%、「30分以内」が18.6%となっている。「ほとんど動かさない」は9.9%となっている（図表2-10-1）。

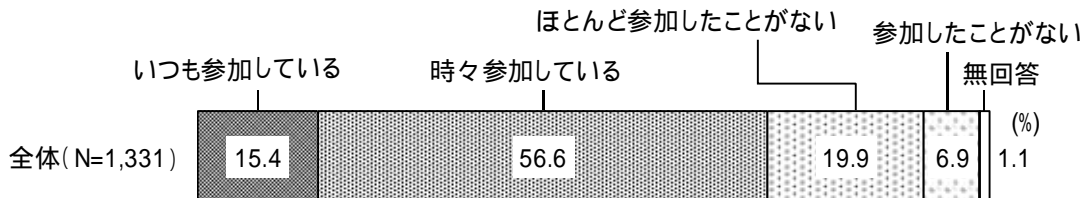
図表2-10-1 体を動かす時間（全体）



地域の行事への参加頻度（問 17）

地域の行事への参加頻度は、「いつも参加している」が15.4%、「時々参加している」が56.6%であり、合計すると72.0%が参加している。「参加したことがない」は6.9%となっている（図表2-10-2）。

図表2-10-2 地域の行事への参加頻度



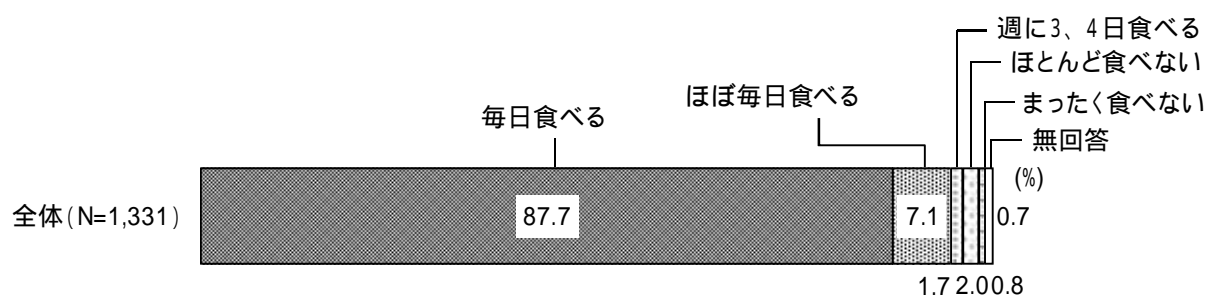
(11) 家での生活

朝食・夕食を食べる頻度、一緒に食べる人(問18)

朝食を食べる頻度

朝食を食べる頻度は、「毎日食べる」が87.7%となっている。「ほとんど食べない」は2.0%であり、「まったく食べない」も0.8%となっている(図表2-11-1)。

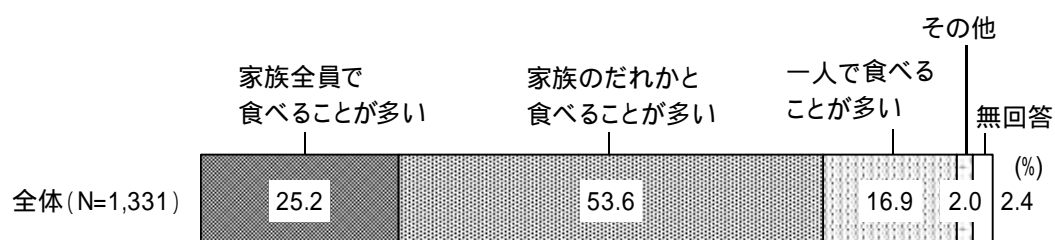
図表2-11-1 朝食を食べる頻度(全体)



朝食を一緒に食べる人

朝食を一緒に食べる人は、「家族全員で食べることが多い」が25.2%、「家族のだれかと食べる人が多い」が53.6%となっている。「一人で食べる人が多い」は16.9%となっている(図表2-11-1-1)。

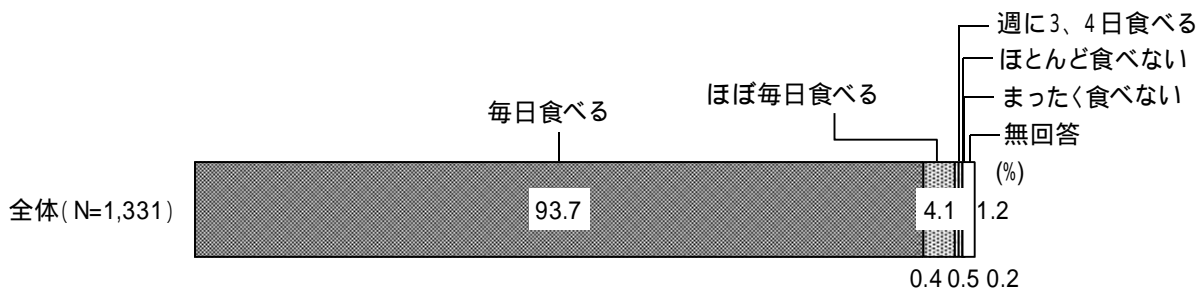
図表2-11-1-1 朝食を一緒に食べる人(全体)



夕食を食べる頻度

夕食を食べる頻度は、「毎日食べる」が93.7%となっている。「ほとんど食べない」は0.5%であり、「まったく食べない」も0.2%となっている（図表2-11-1-1）。

図表2-11-1-1 夕食を食べる頻度（全体）



夕食を一緒に食べる人

夕食を一緒に食べる人は、「家族全員で食べることが多い」が42.5%、「家族のだれかと食べる人が多い」が45.9%となっている。「一人で食べる人が多い」は6.0%となっている（図表2-11-1-2）。

図表2-11-1-2 夕食を一緒に食べる人（全体）



就寝時間（問 19）

月曜日の就寝時間

月曜日の就寝時間は、「午後 10 時（38.8%）」が最も多く、「午後 11 時（23.9%）」、「午後 9 時（19.5%）」が続いている。午前 0 時から午前 2 時を合計すると 9.1%となっている（図表 2 - 11 - 2 - ）。

図表 2 - 11 - 2 - 月曜日の就寝時間（全体）

	午後 7 時前	午後 8 時	午後 9 時	午後 10 時	午後 11 時	午後 12 時 （午前 0 時）	午前 1 時	午前 2 時	午前 3 時	午前 4 時	午前 5 時以降	午前 6 時～午後 6 時	無回答
全体（N=1,331）	0.1	2.5	19.5	38.8	23.9	7.0	1.8	0.3	0.0	0.0	0.0	1.8	4.4

土曜日の就寝時間

土曜日の就寝時間は、「午後 10 時（32.1%）」が最も多く、「午後 11 時（29.1%）」、「午後 9 時（13.4%）」が続いている。午前 0 時から午前 4 時を合計すると 15.8%となっている（図表 2 - 11 - 2 - ）。

図表 2 - 11 - 2 - 土曜日の就寝時間（全体）

	午後 7 時前	午後 8 時	午後 9 時	午後 10 時	午後 11 時	午後 12 時 （午前 0 時）	午前 1 時	午前 2 時	午前 3 時	午前 4 時	午前 5 時以降	午前 6 時～午後 6 時	無回答
全体（N=1,331）	0.2	2.0	13.4	32.1	29.1	10.7	3.3	1.4	0.3	0.1	0.0	2.8	4.6

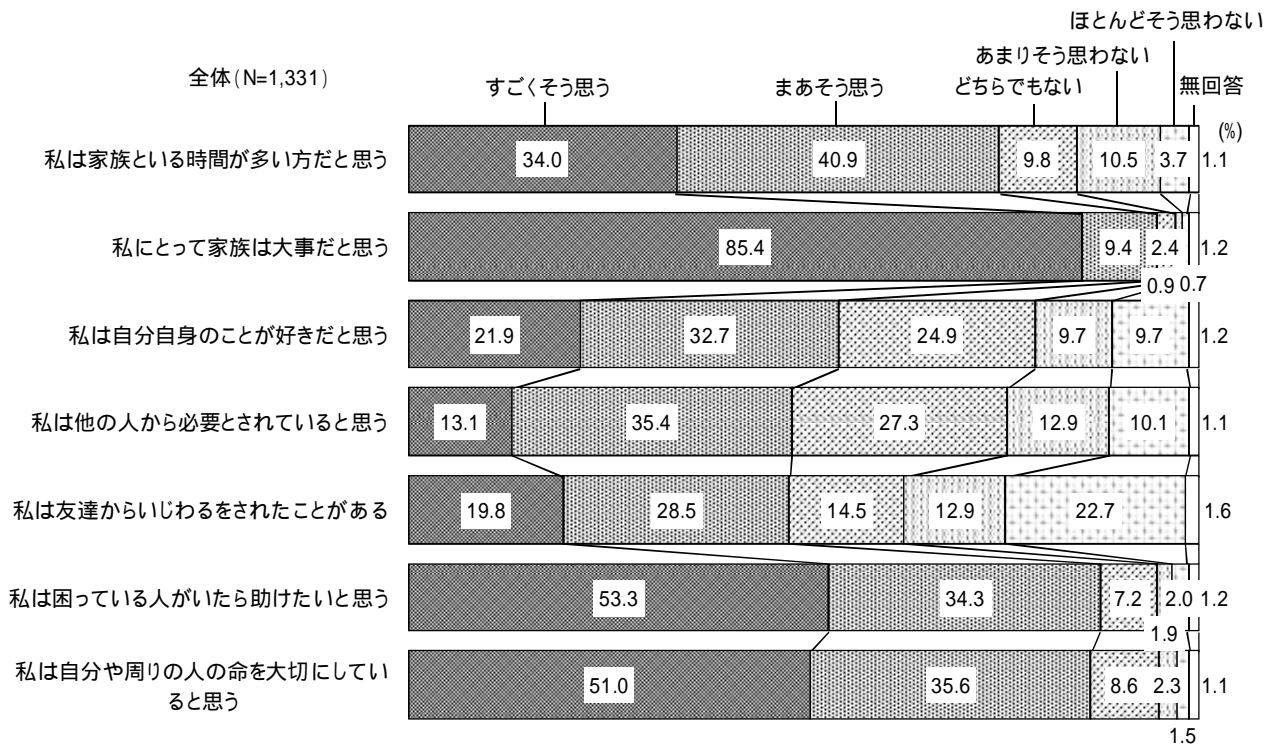
自分や家族、学校の友達について思っていること（問 20）

自分や家族、学校の友達について思っていることは、「すごくそう思う」と「まあそう思う」を合計した《思う》の割合は、『私にとって家族は大事だと思う（94.8%）』が最も高く、『私は困っている人がいたら助けたいと思う（87.6%）』、『私は自分や周りの人の命を大切にしていると思う（86.6%）』が続いている。

また、「ほとんどそう思わない」と「あまりそう思わない」を合計した《思わない》の割合は、『私は家族といる時間が多い方だと思う』で 14.2%、『私は自分自身のことが好きだと思う』で 19.4%、『私は他の人から必要とされていると思う』で 23.0%となっている。

また、『私は友達からいじわるをされたことがある』は《思う》が 48.3%となっている（図表 2 - 11 - 3）。

図表 2 - 11 - 3 自分や家族、学校の友達について思っていること



(12) 区への関心、要望

世田谷区子ども条例についての認知の有無

世田谷区子ども条例についての認知の有無は、「知っている」が 11.5%となっている（図表 2 - 12 - 1 ）。

図表 2 - 12 - 1 世田谷区子ども条例についての認知の有無

